

荘内地方町村議会議員研修会において上原所長が講演しました

11月11日（金）、遊佐町で開催された荘内地方町村議会議員研修会において、「酒田港を取り巻く最近の話題」と題して上原所長が講演を行いました。山形県庄内地方に位置する遊佐町、庄内町、三川町の3町の町議会議員及び事務局の方々、計45名の出席で行われた研修会に当事務所・上原所長が講師として招かれたものです。

冒頭、遊佐町の時田博機町長よりご挨拶があり、今後の大型クルーズ船の酒田港入港に関し、3町としても大いに期待している旨のお話がありました。続いて、上原所長が講演を行い、酒田港の歴史、取扱貨物とコンテナ物流、風力発電、クルーズ船等、酒田港の最近の話題や取り組みについて紹介しました。

その後の意見交換では、大型クルーズ船客を町に呼び込むにはどうすればよいか、町・商工会としても検討を始めていきたいといった意見や、対中国、韓国、ロシアとの国際コンテナ航路に関する質問など、活発な意見交換の場となりました。



時田博機 遊佐町長



上原所長



成田光雄 荘内地方町村議会議長会長（三川町議会議長）



会場の様子

